

# 検査内容・費用

検査項目	A	B	C	D
身体検査	○	○	○	○
糞便検査		○	○	○
尿検査		○	○	○
血液検査(血球系+生化学)	○	○	○	○
X線検査(胸部・腹部)		○	○	○
超音波検査			○	○
心電図検査			○	○
歯科検査				○
眼科検査				○
通常費用	10500	21000	28350	36750
ペットドッグ時費用	7880	12600	17850	21000

- ・上記の費用は単位：円、税込み。
- ・7歳以上の動物はB・C・Dのコースが理想的です。
- ・Aコース以外は事前の予約が必要です。
- ・その他に御希望の追加検査がありましたらお申し付け下さい。
- ・糞便、尿は御自宅で採取したものをお持ち下さい。

犬・猫の年齢換算表(歳)		
ペットの年齢	小型・中型犬猫	大型犬
1	15	12
2	24	19
3	28	26
4	32	33
5	36	40
6	40	47
7	44	54
8	48	61
9	52	68
10	56	75
11	60	82
12	64	89
13	68	96
14	72	103
15	76	110
16	80	117
17	84	124
18	88	131
19	92	138
20	96	145

## 西柴動物病院

Nishishiba Animal Hospital



■診察時間 9:00-12:00 16:00-19:00(月-土)  
10:00-12:00 14:00-17:00(日・祝)

■休診日 木曜日(臨時の場合はホームページに記載あり)

横浜市金沢区西柴1-1-8 TEL 045-784-8111

<http://nishishiba-ah.com/>

早期発見・早期治療のための

# ペットドック

## ご案内



# 毎年一回は 「ペットドック」を!

人間と同じように、動物たちも肝臓疾患・腎臓疾患・内分泌疾患・心臓疾患などにかかります。

しかし、動物たちは言葉で自分の病状を伝えることができません。そのため、私たち人間がわかるほどの症状が現れた時には、病気が進行していることがほとんどです。

そんな病気でも、早期に発見して治療を行えば治ることがあります。治ることがなくても進行を遅らせたり、苦痛を減らしてあげることができる場合もあります。

ペットドックでは複数の検査を同時に行うので、多くの病気の早期発見につながります。また、病気の進行具合を判断して、今後の方針を決めることができます。

さらには、健康な時のデータを毎年更新することで、今後の病気の発見がより早期にできます。

このような理由から、ぜひ年に一回はペットドックを受診してください。



## 主な検査内容

### 問診

現在の体調や病歴、食餌の内容などをお聞きします。



### 身体検査

視診、触診、聴診などで全身をチェックします。



### 尿検査

腎臓病、糖尿病、肝臓病、膀胱炎などを調べます。



### 便検査

寄生虫の有無、腸内細菌や炎症、出血などを調べます。



### 血液一般検査

貧血、炎症、血小板の異常などを調べます。



### 血液生化学検査

血液中の生化学物質の数値から、肝臓病、腎臓病、糖尿病、内分泌疾患などの病気を見つけます。

### レントゲン検査

胸部と腹部を撮影し、肺、心臓、肝臓、腎臓、などの臓器の形や大きさの異常や腫瘍の有無などを調べます



### 超音波検査

臓器内部の構造や動きなどを調べます。



### その他

基礎疾患がある場合、必要な検査をご提案させていただきます。



ご不明な点は当院までお問い合わせください。